

困っている誰かを助けたい…お金だけじゃない、私にもできる「寄付」の方法 3 選

私たちが日々目にする飢餓や貧困、環境破壊に関する話題。「困っている人を助けたい」「誰かのためにになりたい」…この記事ではそんな気持ちを形にする、気軽にアクションを起こせる寄付の方法をご紹介します♪

私たちの恵まれた暮らし、決して当たり前ではないんです



出典 shutterstock

毎日お気に入りの服を着て、食事をして、家族や友だちと笑いあう…そんな私たちにとって当たり前の暮らしができない人々も、世界にはたくさんいます。

貧困・飢餓・医療物資の不足・環境破壊・自然災害…ニュースや教科書で目にする世界のさまざまな問題。とはいえ、なにか自分からアクションを起こすことって難しいですよね。

今回は、そんな気持ちを形として寄付することができる取り組みをいくつかご紹介します。私たちの毎日の幸せな暮らしを、少しでも、誰かにおすそ分けしてみませんか？

寄付の方法 1. 必要なくなったものを譲る



出典 shutterstock

おうちやお部屋を片付けていると、次々出てくる不用品。まだ綺麗けどもう着ない服、まだ使えるけど必要ないもの…。あなたにとってはもう必要ないものが、世界の誰かの助けになるかもしれません。

「捨ててしまうのはもったいない」「誰かに使ってもらいたい」そんな気持ちを叶える取り組みをご紹介します！

●古着回収でポリオのワクチンを寄付！「古着 de ワクチン」



出典 shutterstock

「古着 de ワクチン」は、不要になった衣類を専用の回収袋に詰めて送ることで、認定 NPO 法人「世界の子供にワクチンを 日本委員会 (JCV)」を通じてポリオ (小児まひ) のワクチンを開発途上国の子どもたちに届けることができるサービスです。

「古着 de ワクチン」の利用方法はとてもシンプル。PC、スマホで古着の専用回収キット (税込 3300 円) を購入し、届いた回収袋に服を詰めて送るだけです。回収袋は30kgまで入れることができ、シャツ類では約100枚、セーター類だと約40枚入ります。不要になった衣類をとにかく詰めて、送るだけ。キットの中に着払いの伝票が入っており、古着の発送時の費用負担はありません。

困っている誰かを助けたい…お金だけじゃない、私にもできる「寄付」の方法 3 選

キット 1 点の購入につき、ポリオワクチン 5 人分を開発途上国に送ることができます。また、送った衣類はカンボジアを中心に世界中で再利用され、ストリートチルドレンやポリオにより後遺症を負った若者たちが働くカンボジアの「古着 de ワクチンセンター」で、1 点売れるごとにポリオワクチン 1 人分が寄付されます。

「キット 3300 円はちょっと高い…」と感じてしまうかもしれませんが、家族や友だちなど複数人で利用すれば 1 人あたりの負担が減りますし、古着が 30 kg 分も片付いて、途上国の子どもの命をたくさん救って社会貢献ができる…そう考えると、費用負担に対する考え方も変わってきませんか？

●編集部 Kaori が実際に試してみた！



MERY 編集部 Kaori が「古着 de ワクチン」を実際に体験してみました！ネットで申し込むと、深さ 70 cm ほどある巨大な紙袋がポストに届きます。そこへ、譲りたい服をどんどん詰め込むだけ。詰め込んだ後は、集荷の依頼もネットで申し込めます。

実際にやってみた感想は…

- ・服を捨てるという罪悪感を感じずに済むので、断捨離がサクサク進む
- ・気に入っていた洋服も、「また誰かのお気に入りになるかも」と思うとスッキリ手放せる
- ・大量の衣類が一気に片付き、気持ちも軽やかになると、メリットをたくさん感じました。自分が大切にしていた服が、誰かの役に立つかも、誰かを救うかも…そう考えると心もほっこりしたし、クローゼットはスッキリ。いいことづくめでした♪

●“もったいない！”を誰かのために「ワールドギフト」



出典 shutterstock

次に紹介する NPO 法人「ワールドギフト」は、日本国内で不用品を回収し、海外の開発途上国や国内で物資を必要としている人々への支援を行っている団体です。自分にはもう必要ないけれど、まだまだ使える、誰かに使ってほしい…。そんな「もったいない」と感じるものが世界中で再利用され、支援活動に活用してもらえるなんて、素敵な取り組みです。

こちらの利用方法も、シンプルで簡単。まずは送りたい荷物を準備して、段ボール（おうちにあるもので OK！）に詰めます。段ボールのサイズによって寄付金（送料含む）が決まり、インターネットで申し込みを行います。申込時に集荷希望の日時を伝え、発送・集荷日までに寄付金を振り込み、あとは集荷業者に荷物を渡すだけ。難しいステップを踏むことなく、不用品を寄付することができます。

衣類だけでなく、日用品、ぬいぐるみ、おもちゃ、ランドセル、雑貨、スポーツ用品、化粧品、ペット用品や介護用品…寄付できる物資の種類が多いの「ワールドギフト」の特徴。自分や子供が小さいころに使っていた思い出の品も、捨てることなく誰かに使ってもらえるのは嬉しいですね。